



■新型コロナウイルスを予防するために取り組んでいます！

大崎町教育委員会では新型コロナウイルス感染予防対策の取り組みを以下のとおり行っています。

- 『3つの密(密閉、密集、密接)』が同時に重なることを避ける。
- 差別や偏見等によるトラブルが起きないように、環境整備や指導の充実を図る。

大崎町内の全ての学校がこの予防対策を可能な限り行っています。

町内で児童・生徒数の多い大崎小学校、大崎中学校の感染予防対策の様子を紹介します。



【1学級を2教室に分けて授業している様子】



【武道館を教室として利用している様子】

■今後のご家庭で特に継続してほしいこと

- ・毎朝の体温チェック ・ハンカチ、ティッシュを持参しての登校
- 各御家庭でのご理解とご協力の方よろしく申し上げます。

※その他、詳細については、各学校へお問い合わせください。

まぶい窓おの庭 「読み聞かせ」の勧め No.61 菱田小学校 校長 山鹿 真人

新型コロナウイルス感染症対策で、親も子も自宅で過ごすことがほとんどだった大型連休。みなさんは、どのようにして過ごされたでしょうか。外出を自粛せざるを得なくなったことで、改めて家族のあり方を見つめ直そうとしている方もいらっしゃるでしょう。もし、何かいい方法はないだろうかと考えておられるなら、私は、「読み聞かせ」に取り組むことをお勧めしたいです。それには大きく2つの理由があります。

1つは、親が子どもに対して良い言葉を伝えることができるからです。普段の生活の中では、つい子どもをネガティブな言葉で叱ったり、小言を言ったりしがち。でも、良い言葉が書かれている本の読み聞かせをすれば、子どもは親の声で温かく明るいポジティブなメッセージを受け取ることができます。

もう1つは、家族による読み聞かせは、ぬくもりを共有できるからです。特に幼いころの読み聞かせでは、布団で川の字になったり膝に抱っこしたりして、読んであげますよね。そうやって親のぬくもりを感じられるのは、子どもにとってこの上なく安心できることなのです。

良い本を選んでお子さんに読み聞かせをしてあげてください。良い言葉とぬくもりを共有すれば、家族のつながりはさらに強くなりますよ。